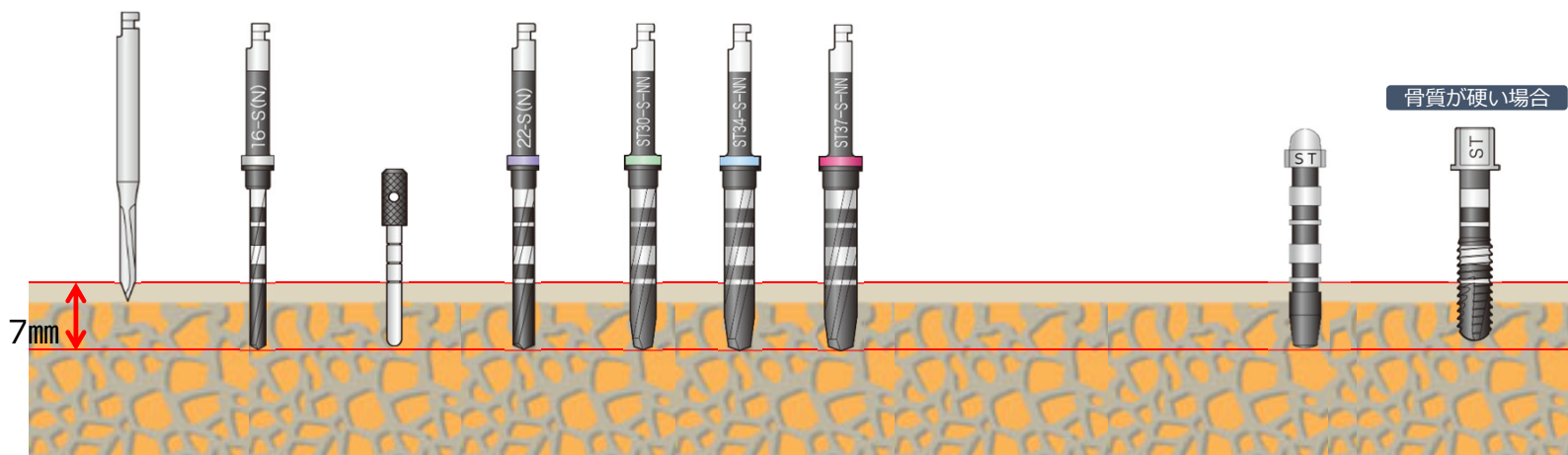


埋入径
φ37

骨内長
6mm

形状
ST



MARKING
BUR-M

注水下で800~1,200prm

PILOT
DRL
16-S

PILOT
DRL
22-S

注水下で800~1,200prm

TRIAL
PIN
16-S

30
ST-S

34
ST-S

FINAL DRL
37
ST-S

注水下で800~1,200prm

TRIAL
GUIDE
ST-37

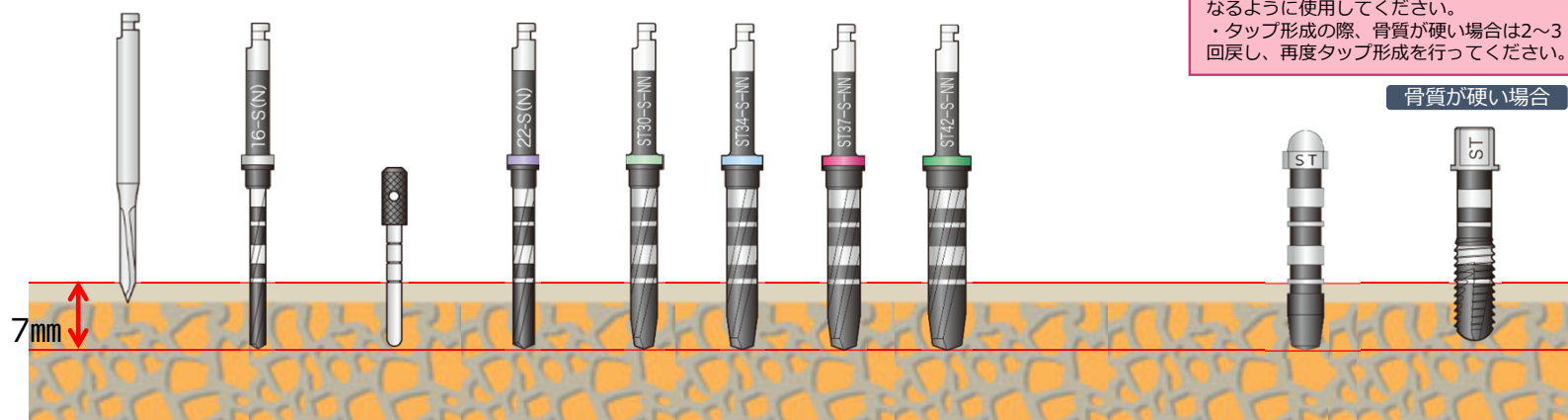
TAP
FORMER
ST-37

注水下で20prm

埋入径
φ42

骨内長
6mm

形状
ST



MARKING
BUR-M

注水下で800~1,200prm

PILOT
DRL
16-S

PILOT
DRL
22-S

注水下で800~1,200prm

TRIAL
PIN
16-S

30
ST-S

34
ST-S

FINAL DRL
37
ST-S
42
ST-S

注水下で800~1,200prm

TRIAL
GUIDE
ST-42

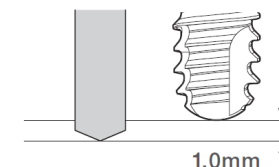
TAP
FORMER
ST-42

注水下で20prm

・TAP FORMERは、形成高に対して垂直になるように使用してください。
・タップ形成の際、骨質が硬い場合は2~3回戻し、再度タップ形成を行ってください。

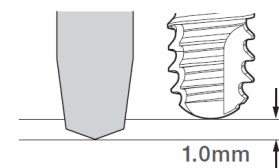
注意

1. 消耗したドリルは、発熱や不正確な窩洞形成の原因になりますので使用しないでください。
2. パイロットドリルの刃長は、インプラント体よりも1.0mm長く設定されています。



3. 手術中の誤飲を防止するために、市販の誤飲防止用チューブや縫合糸をトライアルピン/ガイド頭部の孔に通して使用してください。デンタルX線撮影による確認を推奨します。

4. ファイナルドリルの刃長は、インプラント体よりも1.0mm長く設定されています。



5. ファイナルドリルは-NNタイプであることを確認してください。

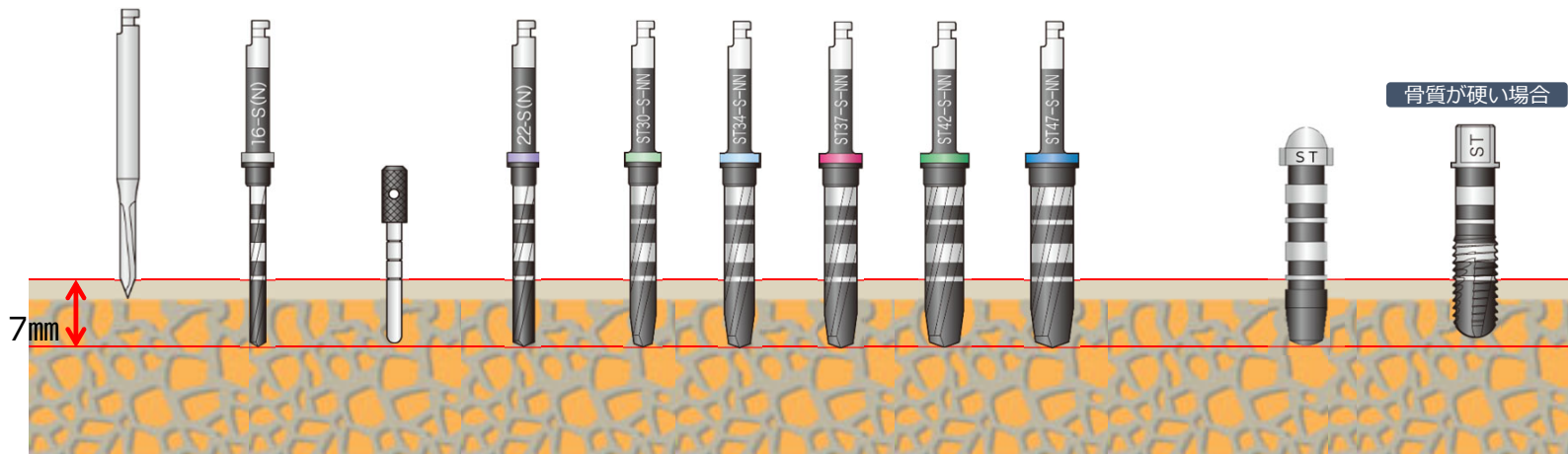


6. 骨質が固い場合は、タップフォーマーを使用してください。

埋入径
φ47

骨内長
6mm

形状
ST



MARKING
BUR-M

PILOT
DRL
16-S

TRIAL
PIN
16-S

PILOT
DRL
22-S

30
ST-S

34
ST-S

FINAL DRL
37
ST-S

42
ST-S

47
ST-S

TRIAL
GUIDE
ST-47

TAP
FORMER
ST-47

注水下で800~1,200prm

注水下で800~1,200prm

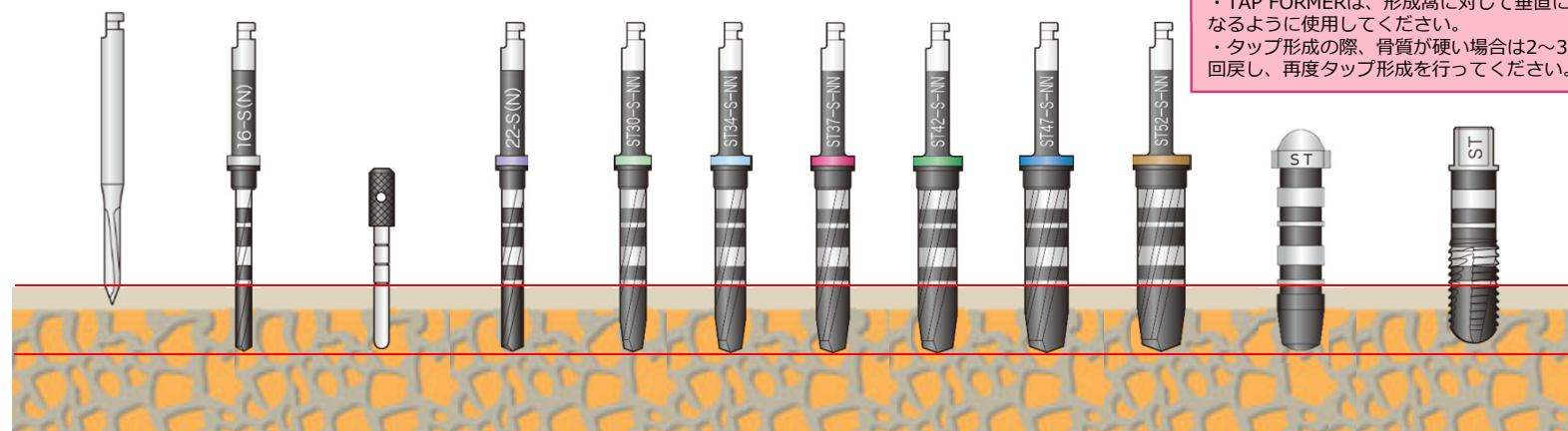
注水下で800~1,200prm

注水下で20prm

埋入径
φ52

骨内長
6mm

形状
ST



MARKING
BUR-M

PILOT
DRL
16-S

TRIAL
PIN
16-S

PILOT
DRL
22-S

30
ST-S

34
ST-S

FINAL DRL
37
ST-S

42
ST-S

47
ST-S

52
ST-S

TRIAL
GUIDE
ST-52

TAP
FORMER
ST-52

注水下で800~1,200prm

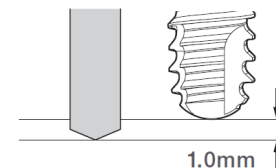
注水下で800~1,200prm

注水下で800~1,200prm

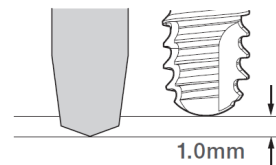
注水下で20prm

注意

1. 消耗したドリルは、発熱や不正確な窩洞形成の原因になりますので使用しないでください。
2. パイロットドリルの刃長は、インプラント体よりも1.0mm長く設定されています。



3. 手術中の誤飲を防止するために、市販の誤飲防止用チューブや縫合糸をトライアルピン/ガイド頭部の孔に通して使用してください。デンタルX線撮影による確認を推奨します。
4. ファイナルドリルの刃長は、インプラント体よりも1.0mm長く設定されています。



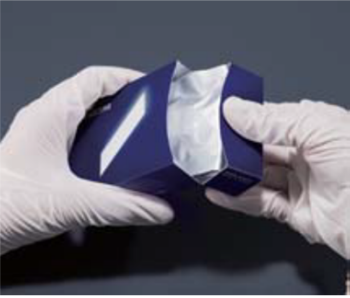
5. ファイナルドリルは-NNタイプであることを確認してください。



6. 骨質が固い場合は、タップフォーマーを使用してください。

■ BLインプラントの埋入

1. 外箱からアルミバッグを取り出します。 2. 容器を清潔域に取り出します。



3. 容器の蓋を外します。



【マイクロモーターによる埋入手順】

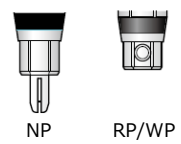
1. マイクロモーターに装着したインプラントドライバーCHをインプラント体に装着し、インプラント体をケースから取り出します。
2. マイクロモーターを用いてインプラント床にインプラント体の埋入を開始します。
3. インプラント体を20rpm以下の回転数で正回転させて最終位置まで埋入します。
※必要であれば、トルクレンチに変更し、埋入します。インプラントドライバーCHを取り外します。



インプラントドライバーCH

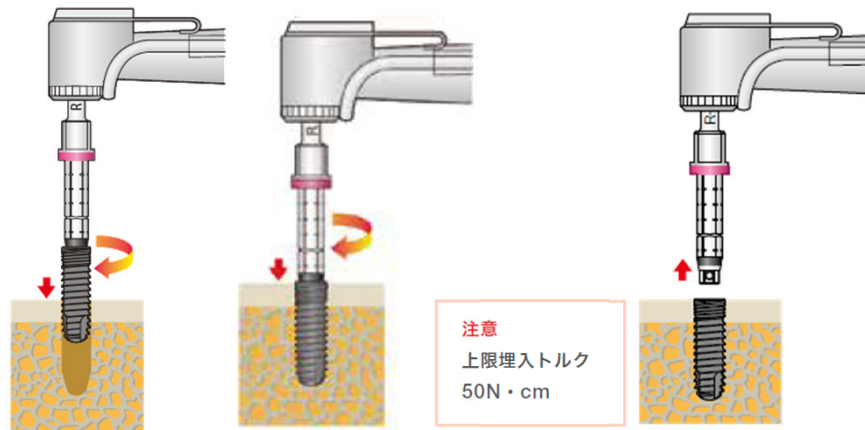


インプラントドライバーCHの先端



NP

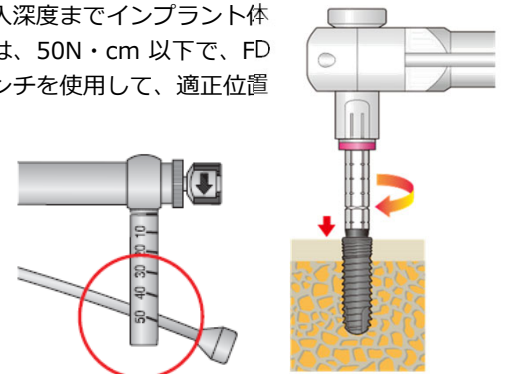
RP/WP



注意
上限埋入トルク
50N・cm

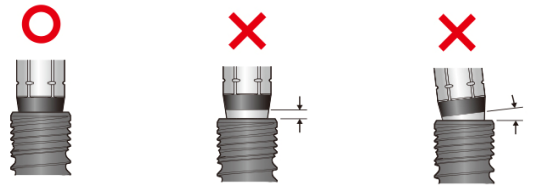
参考 最終トルク調整、締結

モーターで目的の埋入深度までインプラント体が埋入できない場合は、50N・cm以下で、FDアダプタとトルクレンチを使用して、適正位置まで埋入します。



注意

1. インプラントドライバーCHをインプラント体に装着する際は、奥までまっすぐに挿入してください。



2. FDアダプタは繰り返し使用によって、把持力が低下する場合があります。使用前にインプラントドライバーと組み合わせて、把持力が保たれているか確認してください。

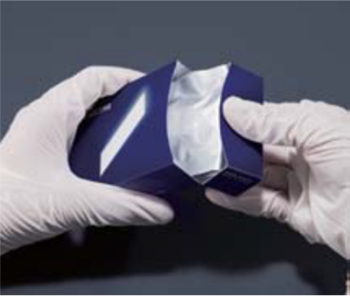
※トルクレンチによる埋入時のみ

3. 埋入トルクが50N・cmを超える場合、インプラント体を一度抜き、タップフォーマーでタップ形成を行った後、再度インプラント体を埋入してください。

4. インプラント体植立後は適切な免荷期間を確保してください（下顎では3か月以上、上顎では6か月以上）。

■ BLインプラントの埋入

1. 外箱からアルミバッグを取り出します。 2. 容器を清潔域に取り出します。

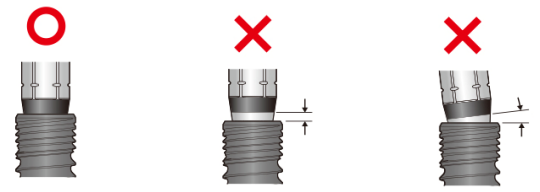


3. 容器の蓋を外します。



注意

1. インプラントドライバー-CH をインプラント体に装着する際は、奥までまっすぐに挿入してください。



【マニュアルによる埋入手順】

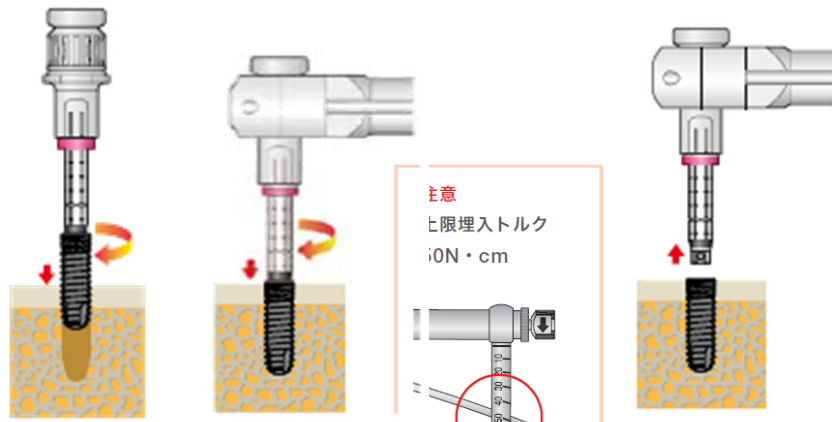
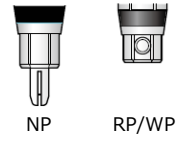
1. FD アダプタを用いてインプラントドライバー-CHをインプラント体に装着し、インプラント体をケースから取り出します。
2. FD アダプタを用いてインプラント床にインプラント体の埋入を開始します。
3. インプラント体を正回転させて最終位置まで埋入します。インプラントドライバー-CHを取り外します。

2. FD アダプタは繰り返し使用によって、把持力が低下する場合があります。使用前にインプラントドライバーと組み合わせて、把持力が保たれているか確認してください。
※トルクレンチによる埋入時のみ
3. 埋入トルクが50N・cm を超える場合、インプラント体を一度抜去し、タップフォーマーでタップ形成を行った後、再度インプラント体を埋入してください。
4. インプラント体植立後は適切な免荷期間を確保してください（下顎では3か月以上、上顎では6か月以上）。



FDアダプタ
インプラント
ドライバー-CH

インプラント
ドライバー-CHの先端



注意
上限埋入トルク
50N・cm

本術式チャートに記載されている製品は、下記の医療機器承認／届出番号を取得しています。

販売名	分類	一般的名称	承認 / 届出番号	クラス分類
FINESIA BLフィクスチャー BE	高度管理医療機器	歯科用インプラントフィクスチャ	30400BZX00158000	Ⅲ
FINESIAインプラント用手術器具	一般医療機器	歯科用インプラント手術器具	26B1X10012101122	I
歯科用トルクレンチ	一般医療機器	手術用レンチ	26B1X10012108103	I

製造販売元：京セラ株式会社